

NOMA階層別マネジメント研修 モデルプログラム例)

研修モデル プログラム名	事業戦略策定研修モデルプログラム	
研修のねらい (到達目標)	部門長クラスの方々に対して戦略思考ができるように仕向けること、そして戦略思考ができる各種戦略フレームワークの知識を得ていただきます。実際に自社の経営戦略上の課題の抽出、自社の戦略策定を行っていただきます。 ①「戦術実行型」から「戦略思考型」への転換をはかります。 ②部門長クラスに必要な環境把握力、現状分析力、先見力等を習得します。 ③経営戦略の立案能力の養成をはかります。	
研修期間	標準：2日	
有効対象	部門長	
研修ポイント	部門長クラスの方々に対して戦略思考型リーダーへの転換を求めるばかりではなく、経営戦略の立案能力を高める戦略フレームワークをご紹介しますとともに実際に経営戦略を策定していただきます。 研修では「対話型講義」「ミーティング型討議」「事例研究」「質疑応答」「個人演習」等を交え学習効果を高めます。	
モデルプログラム事例		
1 日 目		2 日 目
☆オリエンテーション（研修のねらい・進め方、講師紹介） 1. 戦略思考型リーダーとは 2. 企業を取り巻く環境認識 ～「終焉させる」ことの重要性 3. 経営戦略に関する基本理解 （1）戦略とは何か （2）全社戦略の考え方 （3）事業戦略の考え方 （4）戦略の革新 （5）戦略策定のプロセス（手順） 4. 経営戦略の事例研究①、②【グループ討議、発表、講師コメント】		☆前日の振り返り 5. マクロ・業界・自社の課題を明確化する （1）マクロ環境変化、業界動向、ライバル企業動向を捉える （2）我が社の「強み」「弱み」を分析する （3）我が社の課題の明確化 （4）課題への対応策（≒戦略案）の策定 6. 我が社の課題とその対応策 発表 7. 自部門・自支店のビジョンと戦略の立案 ～3年後のビジョンを考える 代表者の何名かの発表 自部門・自支店のビジョンと戦略立案は後日、提出。 ⇒講師コメント＜オプション＞を付けて返却

上記はあくまでモデルプログラムです。

実施の内容は可能な内容であれば、ご要望に応じてカスタマイズができます。

お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

一般社団法人日本経営協会 東京本部
経営開発グループ

TEL 03-3403-1716

FAX 03-3403-8417

E-Mail tiso@noma.or.jp